

平成30年度実施 大網白里市住民協働事業 成果報告書

事業名	ぐるっと大網 30km ウォーク		
事業主体	実施団体	市（関係課）	
	ぐるっと大網 30km ウォーク実行委員会	生涯学習課	スポーツ振興室

事業費	予算額	決算見込額	市補助金額（交付決定額）
	880,000 円	727,930 円	240,000 円

【 ①目的・課題について 】

次の事項がわかるように、事業概要を記入してください。

○どのような地域課題（行政課題）、住民ニーズに対して、

○いつ ○どこで ○誰を対象に ○どんなことを ○どのような方法で実施したか。

大義で有った、大網白里市の豊かな自然と文化を多くの方々に見て、知って頂き我が街の素晴らしさを実感し、自らの健康増進と健康管理の意識向上及び家族の絆、仲間意識の向上と互助の成立は、成り立っていると自負する。

なお、参加者は、朝早くから夕方まで長時間にわたり 30km を自らの努力により、完歩したことによる肉体的・精神的にハードな体験により、大きな感動と達成感も得たと思います。

年2回、5月26日（土）と11月17日（土）の開催で障害者と子ども対象の5km～10km程のコース設定の達成ができなかったことが残念でしたが、今後も実現を目指し務めていきます。

大網白里市の丘陵地帯、田園地帯、海浜地帯を年2回の開催で順に変えて、又少しずつコースも変え、参加者により大網白里市内を見て、知って、千葉市や東京の郊外型ベッドタウンとしての位置づけを、市内外の参加者多くの方に知って頂いたことと思う。

【 ②企画・効果 】

次の事項がわかるように、成果を記入してください。

- 事業の内容が具体的で目標達成に向けて適切だったか。
- 協働で行うことでどのような効果が得られたか。
- 住民の満足度は得られたか。 ○他の団体との連携や協力により効果をあげたか。
- 事業を行うことで、市民や地域、他の団体への波及効果（広がり）はあったか。

事業内容が目標達成とは程遠く「目標に向けて適切だったか」は、疑問に思うと共に実感として、協働事業で行うことの効果は特段得られたとは思われない、担当課のスポーツ振興室とのミーティングに於いても、大きな変革の実現は得られなかった。

協働の効果としては、スポーツ振興室室長が2回の開催の開会式を観られた事とチェックポイントとして大網白里アリーナ入り口を使用させて頂き、トイレの使用許可を頂いたことと、助成金を頂いたことです。

参加者の満足度は毎回得られていまして、今年度が特段に得られたとは思えません。

他団体との連携や協力は、市内外で音楽やダンス活動をしている数組の団体に昼頃より、3時間程演奏して頂き疲れを癒して貰い、当日のコース内容について語らい、アンケート表に記入して多くの感想等を頂きました。

市民の波及効果は、チラシを自治会に回覧、大網白里市の広報等にも掲載したが具体的な効果は判別し難いです。

開催の回を重ねる毎に、我が団体のホームページからの申込は増加しています。

協働による効果について、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市（関係課）
<p><input checked="" type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>補助金を頂けたことで大変助かりました。</p>	<p><input type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>特定の企業から金銭的・人的な支援を受けていることから、協働事業としての効果は低いものと思われる。</p>

【 ③実行力 】

団体と市の役割分担について、実際に担った役割を記入してください。

団体の役割	市（関係課）の役割
第12回、第13回開催のマップ作製、募集チラシ作成資料、印刷物、広報、実行委員の手配、運営全般、集客、参加者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・区・自治会等への周知の協力。 ・市広報誌・ホームページ等への掲載の協力。 ・チェックポイントの場所(施設等)の提供。

また、その役割分担は適正であったかについて、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市（関係課）
<input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) 担当課含め、もっと行政の関わり合いが必要だった。	<input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) 現在できる範囲での広報周知に努めることができた。

事業スケジュールについて、当初の計画と実際に実施した内容（実績）を詳細に記入してください。

当初の計画	実 績
4月連絡体制の確立、備品リスト作成 チェックポイント飲食内容 ゴール後のイベント内容の確認	4月13日（金）13時半より臨時会議6人参加 計画の実行及び現在の参加者数把握 4月28日（金）17時～19時定例会5人参加 チェックポイントの人配置
5月申込者に郵送（ゼッケンナンバー、当日の駐車場案内図、注意事項） 備品整備（テーブル、いす、ゼッケン、コース案内図、飲食物、救急用品、参加賞、完歩証明書）2日前にコース設定当日撤収、当日開会式、閉会式	5月19日（土）16時～18時定例会5人参加 最後の見直し 5月24日（木）9時～18時コース設定3人 5月26日（土）第12回開催日5時半～16時15名参加
6月備品の片付け、ゼッケン、スタッフベスト洗濯依頼、収支報告、次回開催のコース設定	5月31日（木）反省会17時～20時7名参加 6月16日（土）定例会17時～19時5名参加

<p>7月第13回コースマップ・チラシ完成、後援申請、サブイベント、参加賞の決定</p>	<p>7月8日(日) マップ・チラシの打ち合わせ 11時～12時松尾ふれあい館</p>
<p>8月広報活動</p>	<p>7月21日(土) 定例会 17時～18時半</p>
<p>9月チェックポイントの飲食物決定、本部との連絡簿作成</p>	<p>8月18日(土) 定例会 17時～19時半</p>
<p>10月参加者にゼッケンナンバー・駐車場案内・注意事項を郵送</p>	<p>9月15日(土) 定例会 16時～19時半 第13回の募集チラシ・マップ郵送準備</p>
<p>11月第12回の収支決算第13回の参加者に駐車場、注意事項ゼッケンナンバーを郵送</p>	<p>10月3日(水) 次年度住民協働事業打ち合わせ 13時半～16時</p>
	<p>10月20日(土) 17時～18時半定例会</p>
	<p>11月7日(水) 参加者にゼッケンナンバー注意事項、駐車場を郵送</p>
	<p>11月10日(土) 13時半～16時第13回の飲み物、食器類購入、備品出し5名参加</p>
	<p>11月14日(水) 13時～16時コース設定の準備3名参加</p>
	<p>11月15日(木) 9時～17時コース設定3名</p>
	<p>11月16日(金) 次年度住民協働事業プレゼン 9時半～14時2名参加</p>
	<p>11月17日(土) 第13回開催日 5時半～17時 13名参加</p>
	<p>11月30日(金) 第13回反省会 5人参加</p>
<p>12月第14回コース決定</p>	<p>12月20日(木) 18時～19時定例会</p>
	<p>12月29日(土) 14時～15時佐々木会長水本次年度協働事業について打ち合わせ</p>
<p>1月第14回協力会員実行委員の募集、予算計上、サブイベントの打ち合わせ</p>	<p>1月19日(土) 15時～16時半会計の引継ぎ3名</p>
	<p>1月25日(金) 13時半～15時半地域づくり課と条件付採択について提案書提出</p>
	<p>2月16日(土) 17時～18時半条件付採択の件 3名</p>
<p>2月第14回チラシ、マップ発送 ホームページ更新</p>	<p>2月19日(火) 9時半～12時スポーツ振興室のロビーで室長と提案書について協議、途中生涯学習課に行く。提案書について会議</p>
	<p>2月27日(水) 15時～17時次年度住民協働事業の取り下げを地域づくり課、スポーツ振興室に行って伝える</p>
	<p>3月16日(土) 17時～19時定例会 6名参加</p>
	<p>3月18日(月) 協働事業提案取り下げ申出書</p>

<p>3月市の広報依頼、その他広報、チェックポイントの飲食物人員配置、ルートを車で走る</p>	<p>提出</p>
---	-----------

また、当初の計画と実績をみて、事業スケジュールの組み立ては妥当であったかについて、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体
<p> <input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) 毎月の定例会等でスケジュールのチェックを行っている為、概ね適正であったが、市民の参加数が増加しない点、再度広報活動の見直しが必要です。 </p>

【 ④継続性 】

住民協働事業により「人・もの・情報・スキル」等、団体の活動基盤が強化した点や活性化した点について記入してください。

(例：〇〇を購入したことにより〇〇のスキルが上がり、効率的に活動できた。〇〇活動により団体の認知度が高まり、参加者が増えるとともに会員も増えた。)

また、2年目、3年目の事業については、1年前、2年前と比べて、事業を継続したことで得られた効果も記入してください。

- ・初年度の住民協働事業の採択で実行委員及び協力会員が増え、僅かですが報酬を支払うことが出来たことです。
- ・チェックポイントに行政施設を使用させて頂き、大変助かりました。
- ・大網白里市の“広報誌”に掲載して頂いたことです。

また、その結果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体
<input type="checkbox"/> 強化、活性化した <input type="checkbox"/> 概ね強化、活性化した <input checked="" type="checkbox"/> あまり強化、活性化しなかった (理由) 思った程の効果が得られず、参加人数の増加に繋がらなかったことです。

【 ⑤必要性 】

団体と市が協働することで、行政サービスの充実・効率化等につながったか、協働による効果について記入してください。また、協働事業として実施し、良かった点や問題点等について記入してください。

団 体
・住民協働事業に採択されましたが、特段の効果は見られなかった。 担当課や行政が、より積極的に介入して頂き、将来的に大網白里市の一大イベントとして捉えて頂ける様、ご配慮頂ける礎の一步と思い描いていたため、失望の念がぬぐえません。
市
現在実行委員会の所在地は、特定の企業事業所内となっており、実行委員として社員も参加している。大会運営には、企業からの金銭的・人的な援助も受けており、同様の援助を市に求められた場合の対応は困難である。 協働事業として、チラシに大網白里アリーナの連絡先が記載されたが、大会の参加者がアリーナに問合せても回答が得られないため、実行委員会に再度問合せることとなり、参加者に余計な混乱を招いている。

また、その協働による効果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<p><input type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>特にございません。</p>	<p><input type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>現在実行委員会で運営・実施しており、自立して独自に大会を開催していることから協働する必要性は低いと思われる。</p>